

令和5年度  
岩手県カーリング協会通常総会議事録

令和5年9月1日(金) 午後6時30分より 二戸パークホテルに於いて  
令和5年度岩手県カーリング協会通常総会を開催した。

- 1、 開会の辞・・・ 高田将洋(県協会副会長)
- 2、 会長挨拶・・・ 中田勇司(県協会会長)

岩手県協会も来年には30周年を迎えます。今では青森県協会に協会員数が後10名ほどで追いつくほど増えている。ジュニアにおいてはすでに超えている。全国でも3番、4番の会員数の規模になっている。開設当時の夢のオリンピック選手の選出も果たした。今後も更なる発展のため力を合わせていきましょう。そして施設整備に結び付けていきましょう

- 3、 議事録作成者並びに署名人の指名  
議事録作成者、中田美保子  
議事録署名人、大久保瞳、田中知明

- 4、 定足数の確認

議決権総数194名、出席議決権数、出席者23名、委任状提出119名の計142名、以上、本総会は会則第13条3項により成立したことが事務局より上げられた。

議長は、会則第13条2項により柴田理理事長が指名され議事に入った。

- 5、 議事

第1号議案 令和4年度事業報告並びに決算報告の件

- ・事務局より(資料1~11ページ)1、岩手県カーリング協会の諸行事、2、(公財)岩手県体育協会等の諸行事、競技委員会より各種大会成績の報告、(岩手県カーリング協会主催大会、岩手県カーリング協会その他、上位大会での成績、について報告がなされた。

- ・各委員会(強化委員会、指導普及委員会、医科学委員会、総務委員会)より活動報告がなされた。

事業報告について 議長より質問、意見を求められる。

(会長) 事業報告に第1回全国中学校大会優勝が記載されていないので加えてください。

(事務局) 管轄がこの大会のみ指導普及委員会だったため競技委員会の報告よりもれてしまいました。直します。

- ・決算報告、資料12~13ページについて事務局より説明がなされ、つづいて佐藤誠監事より監査報告の後 理事長より剰余金処分案が提出された。

第1号議案について議長より拍手での承認が求められ、賛成多数で承認された。

第2号議案 令和5年度事業計画並びに収支予算案の件

事務局より資料14ページ、令和5年度岩手県カーリング協会事業計画について説明がなされた。

各委員会（競技委員会、強化委員会、指導普及委員会、医科学委員会、総務委員会）より資料15～22ページの令和5年度の活動計画の説明がなされた。

23ページ令和5年度の収支予算（案）についても説明された。

議長より質問、意見が求められる。

（廣田氏） 30周年に向けエンブレムとロゴマーク作成とのこと、この二つの違いはあるのか

（事務局） 現時点ではエンブレムで進めている。

第2号議案について議長より拍手での承認を求められ賛成多数で承認された。

議長は、以上をもって議事が終了したことを告げ退席した。

6、 その他

（佐藤） 県内の各種大会の結果を岩手日報等へ情報提供してほしい。


活動内容を伝える大きな手段になるため新聞社のスポーツ担当者とコンタクトとれる関係作りも必要なのでは

7、 閉会の辞・・・佐々木清直（県協会理事）

以上、上記議事を明確にするため、この議事録を作成し、議長及び署名人が署名、捺印する。

令和5年9月6日

議長

柴田 理 

署名人

大久保 瞳 

署名人

田中 知明 